

特集 理数系

『正三角形は存在しない』

にのみや あつと
二宮 敦人 / 著 烏羽雨 / カバーイラスト

望月 昭秀 (NILSON) / カバーデザイン 幻冬舎 幻冬舎文庫

靈感が全くない猿倉佳奈美は、幽霊を見たいと思っている女子高生。

佳奈美は、靈感があると噂されているユウに近づくが、話を聞いてもらえない。そこで、
なるかみ さく
鳴神佐久というユウの兄に会おうと考える。

だが、佐久は、心霊現象を数学で解説する少し変わった人物であった。

幽霊と数学、少し不思議な組み合わせが織りなす物語をぜひお楽しみください。

『代書屋ミクラ』

松崎 有理 / 著 丹地 陽子 / カバーイラスト 泉沢 光雄 / カバーデザイン 光文社 光文社文庫

代書屋は研究結果をもとに、それを論文にしあげて学術雑誌に投稿することを仕事として
います。そんな代書屋の見習いのミクラに初めての仕事が入ってきました。

この世界では、「出すか出されるか法」という法律があり、一定基準以上の論文を3年以
内に発表しなければなりません。そんな世界でミクラは、癖のある研究者の難題にどのよう
に対処していくのでしょうか。さらに、ミクラの周りに現れる多くの恋の相手との関わりも
必見です。

『青の数学』 既刊2巻

おうじょう ゆうき
王城 夕紀 / 著 ころっち / カバー装画 かわたに やすひさ
川谷 康久 (川谷デザイン) / カバーデザイン
新潮社 新潮文庫 nex

ずっと数学をやり続ける。小学生時代の約束を守り、高校生になった栢山は、数学に向き
合う中高生が集まるサイト「E²」と出会う。なぜ数学をするのか、数学とは何か。それぞれ
が悩み、葛藤しながら、想いを数学にぶつけていく。

もがき続けた戦いの果て、彼らがたどり着く答えとは。

『浜村渚の計算ノート』 全11巻

あおやぎ あいと きりの はじめ
青柳 碧人 / 著 桐野 杏 / カバー装画 藤澤 拓也 / カバーデザイン 講談社 講談社文庫

授業から数学がなくなった日本で、数学を使って事件を起こす組織「黒い三角定規」が
現れた。クセ者ぞろいの数学者たちに対抗するため、1人の中学生、浜村渚（表紙の女の
子）が警察に協力することになった。

数学に対する情熱を胸に、日本中を巻き込んだ大勝負がはじまります。

○『青の数学』と『浜村渚の計算ノート』この2つの作中にはたくさん
の問題や数式が登場します。

登場人物たちと一緒に考えてみてね。